

## <がん登録部会：活動報告および今年度事業計画>

### 活動報告

#### 1. 下記の7つの目的を制定した

拠点病院の院内がん登録の強化を図る

拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る

沖縄県の院内がん登録のデータの解析とその活用を行う

院内がん登録と地域がん登録との統合とその活用を行う

院内がん登録及び地域がん登録の定期開示を行う

院内がん登録研修会を企画開催する（研修部会との共同作業）

DPCデータの各施設間の比較分析（ベンチマーキング）を行う

2. 一部の拠点病院で外来のがん患者については院内がん登録の対象外としていたが、4拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一した。

#### 3. 下記の各事業計画の担当者を決定した。

事業計画1（全員） 事業計画2（全員） 事業計画3（仲本奈々） 事業計画4（全員）

事業計画5（比嘉初枝・平安政子） 事業計画6（賀数保明、玉城順次）

### 今年度事業計画

1. 今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。

2. 一部の拠点病院で外来のがん患者については院内がん登録の対象外としているため、今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。

3. 井岡班（地域がん登録データのがん戦略への活用） 三上班（地域がん登録データ、院内がん登録データ、臨床指標データ、DPCデータの統合活用） 西本班（院内がん登録の集積利用） 祖父江班（がん登録標準確立）などに本部会委員を送り、情報収集を行う。

4. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るために、沖縄県に対して「沖縄県がん診療連携病院準拠点病院制度（準拠点病院に対して補助金を支出し、逆に院内がん登録とがん相談支援に関して義務付ける代わりに補助金交付を行う）」の新設を提言する。

#### 5. 研修部会と共同し、平成21年3月に、「院内がん登録研修会」を企画開催する。

主催：沖縄県診療情報研究会（沖縄県がん診療連携協議会・がん登録部会として共催予定）

内容：『大腸癌』（がん概論講義、院内がん登録講義、院内がん登録演習の3部構成）

日時：平成21年3月21日（土）14：00～17：00

場所：那覇市立病院

#### 6. 地域がん登録に協力するため、院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせを行う。

（沖縄県に国立がんセンターが推奨する『地域がん登録標準データベース』を導入する。）

## 第2回沖縄県がん診療連携協議会 提案事項5 &lt;がん登録部会&gt;

事業名	『地域がん登録標準データベースの導入』	
提案者名	沖縄県がん診療連携協議会 がん登録部会	
連絡先	琉球大学医学部附属病院がんセンター T E L : 098-895-1368 F A X : 098-895-1497	
事業概要	<p>【提案の目的】</p> <p>地域がん登録事業において、登録業務の標準化、効率化、品質管理のため、国立がんセンターが推奨する『地域がん登録標準データベース』を導入する。</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・『地域がん登録標準データベース』初期導入費の補助</li> </ul> <p>【効果】</p> <p>拠点病院が行っている院内がん登録からデータを吸い上げることで、効率的に地域がん登録のデータを集めることが出来、提出数が格段に増えることが期待できる。そのデータを活用することで、医療機関や市町村に有益な情報提供ができる。</p>	
	目標	『地域がん登録標準データベース』を導入する。
	事業費	2,500,000 円（初期導入費として）

## 第2回沖縄県がん診療連携協議会 提案事項6 &lt;がん登録部会&gt;

事業名	『院内がん登録の普及』	
提案者名	沖縄県がん診療連携協議会 がん登録部会	
連絡先	琉球大学医学部附属病院がんセンター T E L : 098-895-1368 F A X : 098-895-1497	
事業概要	<p>【提案の目的】</p> <p>国が指定する「がん診療連携拠点病院」と同等の要件を満たす医療機関に「沖縄県がん診療連携準拠点病院制度」を新たに創設し、拠点病院以外への院内がん登録の普及を図ることを目的とする。</p> <p>【事業概要】</p> <p>・健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録を実施する。</p> <p>【効果】</p> <p>がん診療の中心的な役割を果たす病院を準拠点病院に配置し、院内がん登録を実施することで、がんの全例把握が出来、精度の高いデータの分析・評価を行うことが出来る。</p>	
	目標	相談支援センターとセカンドオピニオン制度(含む情報提供)および院内がん登録室を設立することを条件に、沖縄県独自の準拠点病院を、二次医療圏の八重山、宮古地区に一つずつ、中部地区、南部地区に2つずつ認定する
	事業費	1 拠点病院当たり 5,000,000 円 X 6 病院 = 30,000,000 円

## がん登録部会

### < 委員 >

沖縄県 衛生環境研究所企画管理班：	賀数 保明（主任）
北部地区医師会病院：	玉城 順次（情報課）
沖縄県立中部病院：	比嘉 初枝（経営課診療情報管理士）
那覇市立病院：	平安 政子（医事課診療情報管理士）
琉球大学医学部附属病院 事務部：	
同上 がんセンター：	仲本 奈々（診療情報管理士）
同上 がんセンター：	増田 昌人（がんセンター長）

### < 目的と方向性 >

- 1．拠点病院の院内がん登録の強化を図る
- 2．拠点病院以外への院内がん登録の普及を図る
- 3．沖縄県の院内がん登録のデータの解析とその活用を行う
- 4．院内がん登録と地域がん登録との統合とその活用を行う
- 5．院内がん登録及び地域がん登録の定期開示を行う
- 6．院内がん登録研修会を企画開催する（研修部会との共同作業）
- 7．DPC データの各施設間の比較分析（ベンチマーキング）を行う

### < 今年度の事業計画 >

- 1．今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
  - 2．一部の拠点病院で外来のがん患者については院内がん登録の対象外としているため、今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
  - 3．井岡班（地域がん登録データのがん戦略への活用）、三上班（地域がん登録データ、院内がん登録データ、臨床指標データ、DPC データの統合活用）、西本班（院内がん登録の集積利用）、祖父江班（がん登録標準確立）などに本部会委員を送り、情報収集を行う。
  - 4．拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るために、沖縄県に対して「沖縄県がん診療連携病院準拠点病院制度（準拠点病院に対して補助金を支出し、逆に院内がん登録とがん相談支援に関して義務付ける代わりに補助金交付を行う）」の新設を提言する。
  - 5．研修部会と共同し、平成21年2月をめぐりに、「院内がん登録研修会」を企画開催する。
  - 6．地域がん登録に協力するため、院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせを行う。
- その他の事業計画は、今後の部会にて検討する

各都道府県知事 殿

厚生労働省健康局長

がん診療連携拠点病院の整備について  
以下省略

がん診療連携拠点病院の整備に関する指針

I がん診療連携拠点病院の指定について

(省略)

II 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について

1 診療体制

(1) 診療機能

[1] 集学的治療の提供体制及び標準的治療等の提供

(省略)

[2] 化学療法の提供体制

(省略)

[3] 緩和ケアの提供体制

(省略)

[4] 病病連携・病診連携の協力体制

(省略)

[5] セカンドオピニオンの提示体制

(省略)

(2) 院内がん登録

[1] 健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録を実施すること。

[2] がん対策情報センターによる研修を受講した専任の院内がん登録の実務を担う者を 1 人以上配置すること。

[3] 毎年、院内がん登録の集計結果等をがん対策情報センターに情報提供すること。

[4] 院内がん登録を活用することにより、当該都道府県が行う地域がん登録事業に積極的に協力すること。

(省略)

III 特定機能病院を地域がん診療連携拠点病院として指定する場合の指定要件について

(省略)

IV 都道府県がん診療連携拠点病院の指定要件について

(省略)

4 都道府県がん診療連携協議会を設置し、当該協議会は、次に掲げる事項を行うこと。

(省略)

(2) 当該都道府県内の院内がん登録のデータの分析、評価等を行うこと。

V 既指定病院の取扱い、指定・指定の更新の推薦手続等、指針の見直し及び施行期日について

(省略)

参考

がん診療連携拠点病院の整備に関する指針  
(定義の抜粋)

1 我が国に多いがん

肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん及び乳がんをいう。

(省略)

7 専任

当該療法の実施を専ら担当していることをいう。この場合において、「専ら担当している」とは、担当者となっていればよいものとし、その他診療を兼任していても差し支えないものとする。ただし、その就業時間の少なくとも 5 割以上、当該療法に従事している必要があるものとする。

8 専従

当該療法の実施日において、当該療法に専ら従事していることをいう。この場合において、「専ら従事している」とは、その就業時間の少なくとも 8 割以上、当該療法に従事していることをいう。

(省略)

## 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会事前打ち合わせ

日時：平成20年 9月17日(水) 16:00～

場所：琉球大学医学部附属病院 管理棟2階 小会議室

### 打ち合わせ内容

1. 学医学部附属病院がんセンター長挨拶
2. 各委員自己紹介
3. がん対策基本法について
4. がん対策推進基本計画について
5. 沖縄県がん診療連携拠点病院について
6. がん診療連携拠点病院の整備に関する指針(第0301001号厚生労働省健康局長通知)読み合せ
7. 地域がん登録の現状報告
8. 4拠点病院のがん登録アンケート調査報告
9. 部会の目的・やるべき仕事の検討
10. メーリングリストの作成
11. 部会の委員にはどういう人が必要か
12. 次回の開催日程
13. その他

## 沖縄県がん診療連携協議会がん登録プレ部会メモ

日時：平成20年 9月17日(水) 16:00~17:00

場所：琉球大学医学部附属病院 管理棟2階 小会議室

構成員：7名

出席者：7名

嘉数保明(沖縄県衛生環境研究所企画管理班)、豊里ゆかり、玉城順也(北部地区医師会)

比嘉初枝(県立中部)、平安政子(那覇市立)、増田昌人、仲本奈々(琉大病院がんセンター)

陪席者：大嶺明希、伊佐雅美(琉大病院がんセンター)

### [協議内容]

1. 琉球大学医学部附属病院がんセンター長挨拶  
がんセンター長増田より協議に先立って挨拶を行った。
2. 各委員自己紹介  
各委員による自己紹介が行われた。
3. がん対策基本法について  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。
4. がん対策推進基本計画について  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。
5. 沖縄県がん診療連携拠点病院について  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。
6. がん診療連携拠点病院の整備に関する指針(第0301001号厚生労働省健康局長通知)読み合せ  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。
7. 地域がん登録の現状報告  
賀数主任研究員より資料に基づき沖縄県における地域がん登録の現状についての説明があった。  
ATLのがん登録区分がリンパ腫でなく白血病になっているのではないかと指摘があり、今後検討するということで承認された。
8. 4拠点病院のがん登録アンケート調査報告  
以前に回答していただいたアンケートに基づき、各自で間違いがないか再度確認し、訂正箇所を訂正した。各病院においてがん登録の方法を互いに確認し、今後検討していくことが承認された。
9. 部会の目的・やるべき仕事の検討  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。地域がん登録と院内がん登録のすり合わせが必要になるのではという意見があり、今後検討していくことが承認された。  
また、医療者向けの研修として医師向けも含めがん登録研修会・講演会を行い、がん登録についての普及啓発を行っていくことで承認された。
10. メーリングリストの作成  
メーリングリストを作成することが承認された。
11. 部会の委員にはどういう人が必要か  
部会の委員について承認された。
12. 次回開催日程  
毎月1回行うことが承認され、詳細日時については、調整し後日連絡することが承認された。

平成20年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会

日時：平成20年 10月21日(火) 16:00～

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

打ち合わせ内容

1. 委嘱状授与
2. 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会事前打ち合わせメモについて
3. 部会の目的及び部会でやるべき仕事の再検討について
4. 20年度がん登録部会事業計画スケジュール(案)
5. 事業ごとの担当者の決定
6. 「標準登録様式」に基づく院内がん登録の統一について
7. 部会委員連絡先一覧
8. 次回の開催日程について
9. その他



## 平成20年度 第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日時 : 平成20年 10月21日(火) 16:00~18:00

場所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員 : 7名

出席者 : 7名

賀数保明(沖縄県衛生環境研究所企画管理班) 玉城順次(北部地区医師会病院)  
比嘉初枝(沖縄県立中部病院) 平安政子(那覇市立病院)  
増田昌人、仲本奈々(琉球大学医学部附属病院がんセンター)

陪席者 : 伊佐雅美(琉球大学医学部附属病院がんセンター)

### [協議内容]

1. 委嘱状授与  
琉大病院がんセンター長増田より、委員全員に委嘱状が授与された。
2. 沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会事前打ち合わせメモについて  
沖縄県がん診療連携協議会がん登録プレ部会メモが承認された。
3. 部会の目的及び部会でやるべき仕事の再検討について  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。  
地域がん登録に積極的に協力するため、新たに『沖縄県の地域がん登録システムを国立がんセンターが提供している地域がん登録システムへ入れ替える件』が提案された。この提案に対して、「病院が行っている院内がん登録からデータを吸い上げることで、地域がん登録の提出数は格段に増える」「そのデータを活用し、医療機関や市町村に情報提供を行う」などの意見が出された。これらの意見を踏まえた上で第2回の沖縄県がん診療連携協議会に対して前述した件を提案することが承認された。  
がんセンター長増田より、がん登録研修会の企画開催については、沖縄診療情報管理研究会との共同開催も視野に入れて検討して欲しいとの意見があり、今後、沖縄診療情報管理研究会教育企画班と連絡を取り実現できるように進めていくことが承認された。
4. 20年度がん登録部会事業計画スケジュール(案)(参考資料参照)  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。スケジュール案に基づき進めることが承認された
5. 各事業の担当者の決定 (参考資料参照)  
各事業の担当者を決定した。
6. 「標準登録様式」に基づく院内がん登録の統一について  
がん診療連携拠点病院で実施する院内がん登録の標準登録様式が再確認された。
7. 部会委員連絡先一覧  
がん登録部会委員の連絡先一覧が確認された。
8. 次回の開催日程について  
次回は11月18日、次々回は12月16日とし、次回以降、毎月第三火曜日に沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会を行うことが承認された。
9. その他  
電子メールにて議論を進めることとし、意見がある場合は1週間以内に連絡を行い、間に合わない場合は中間報告することで延長を可能とすることが承認された。

事業計画の担当者の決定

	1. 今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
	2. 一部の拠点病院で外来のがん患者については院内がん登録の対象外としているため、今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
仲本	3. 井岡班(地域がん登録データのがん戦略への活用)、三上班(地域がん登録データ、院内がん登録データ、臨床指標データ、DPCデータの統合活用)、西本班(院内がん登録の集積利用)、祖父江班(がん登録標準確立)などに本部会委員を送り、情報収集を行う。
全員	4. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るために、沖縄県に対して「沖縄県がん診療連携病院準拠点病院制度(準拠点病院に対して補助金を支出し、逆に院内がん登録とがん相談支援に関して義務付ける代わりに補助金交付を行う)」の新設を提言する。
比嘉・平安	5. 研修部会と共同し、平成21年2月をめぐりに、「院内がん登録研修会」を企画開催する。
賀数・玉城	6. 地域がん登録に協力するため、院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせを行う。

## 20年度がん登録部会事業計画（スケジュール）案

10月	11月	12月	1月	2月	3月
<div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">1. 事業計画(1)(2)</div> <div style="width: 65%; border: 1px solid black; padding: 5px;">健康局総務課長が定める「標準登録様式」</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="width: 60%; border: 1px solid black; padding: 5px;">2. 事業計画(6)</div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;">院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせを行う。(沖縄県システム導入(案))</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="width: 65%; border: 1px solid black; padding: 5px;">3. 事業計画(4)</div> <div style="width: 30%; border: 1px solid black; padding: 5px;">拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るために、沖縄県に対して「沖縄県がん診療連携病院準拠点病院制度」の新設を提言する</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="width: 60%; border: 1px solid black; padding: 5px;">4. 事業計画(5)</div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;">研修部会と共同し、平成21年3月をめどに、「院内がん登録研修会」を企画開催する。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%; border: 1px solid black; padding: 5px;">5. 事業計画(3)</div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;">井岡班、三上班、西本班、祖父江班などに本部会委員を送り、情報収集を行う。</div> </div>					

### 担当者の決定

- ( ——— ) 1. 今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
- ( ——— ) 2. 一部の拠点病院で外来のがん患者については院内がん登録の対象外としているため、今年度中に拠点病院の院内がん登録を健康局総務課長が定める「標準登録様式」に基づく院内がん登録に統一する。
- ( 仲 本 ) 3. 井岡班（地域がん登録データのがん戦略への活用）、三上班（地域がん登録データ、院内がん登録データ、臨床指標データ、DPCデータの統合活用）、西本班（院内がん登録の集積利用）、祖父江班（がん登録標準確立）などに本部会委員を送り、情報収集を行う。
- ( 全 員 ) 4. 拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るために、沖縄県に対して「沖縄県がん診療連携病院準拠点病院制度（準拠点病院に対して補助金を支出し、逆に院内がん登録とがん相談支援に関して義務付ける代わりに補助金交付を行う）」の新設を提言する。
- ( 比嘉 平安 ) 5. 研修部会と共同し、平成21年2月をめどに、「院内がん登録研修会」を企画開催する。
- ( 賀数 玉城 ) 6. 地域がん登録に協力するため、院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせを行う。

付表 がん診療連携拠点病院 院内がん登録 標準登録様式 2006年度版修正版

2003年度版登録項目  
 ● : 必須項目  
 ○ : 推奨項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目  
 △ : オプション項目 (施設での利用を考慮して、登録を考慮すべき項目)

★番号 : 2003年度版から2006年度版修正版にコード変換が必要な項目  
 ☆番号 : 2006年度版から2006年度版修正版にコード変換が必要な項目  
 対応詳細は、別添1、2参照

2006年度版登録項目  
 ◆ : 必須項目 (平成18年3月31日生活習慣病対策室長通知 健発第0331001号) 原本は●  
 ● : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目 原本は○、ならびに  
 管理項目 必須項目ではないが、運用上、特に必要な項目 原本は◎  
 △ : オプション項目 (施設での利用を考慮して、登録を考慮すべき項目)

2006年度版修正版登録項目  
 ◆ : 必須項目 (平成18年9月7日健康局総務課長通知で改正 健総発第0907001号)  
 ● : 標準項目 院内がん登録を進めるにあたって、まず登録を目標とすべき項目  
 △ : オプション項目 (施設での利用を考慮して、登録を考慮すべき項目)

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
基本情報	10	患者ID番号	施設で患者に固有にあてられている番号・記号	●	◆	◆●			施設において患者を識別するための、1患者1件の不変コード
	20	重複番号	1 第1がん 2 第2がん.....	●	●	●			当該施設における多重がんの有無を把握するためのコード
	30	フリガナ		○	△	△			
	31	姓フリガナ			△	△			
	32	名フリガナ			△	△			
	40	氏名	役場照会 (戸籍・住民票) による予後調査のために、通称等ではなく、本名を登録	●	◆	◆●			姓と名の間に、全角空白を入れること
	41	姓			△	△			
	42	名			△	△			
	50	性別	1 男 2 女 9 不明	●	◆	◆●			
	60	生年月日	日付	●	◆	◆●			
70	出生地コード	01 北海道~47 沖縄 88その他 (外国) 99 不詳	△	△	△				
診断情報	80	診断時郵便番号		○	△	△			
	90	診断時都道府県コード	01 北海道~47 沖縄 88その他 (外国) 99 不詳	●	●	●			
	100	診断時住所 (詳細)	住所	●	●	●			
	101	診断時住所 (市区町村)	住所		◆	◆			
	110	当該腫瘍初診日	日付	●	●	●			
	120	診断日0 (発端日)	日付	△	△	△			
	130	診断日1 (他施設診断日)	日付	●	●	●			
	140	診断日2 (自施設診断日)	日付	●	●	●			
	141	診断日	日付 治療前で最も診断に寄与した検査施行日		◆	◆			

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応★	備考
診断情報	150	来院経路	0 自主 紹介(1 他院より 2 がん検診 3 健康診断 4 人間ドック) 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 6 剖検にて 8 その他 9 不明	●	●	●			
	151	発見前自覚症状	1 自覚症状あり 2 自覚症状なし 9 不明		△	△			
	152	発見経緯	1 がん検診 2 健康診断・人間ドック 3 他疾患経過観察中(入院時ルーチン検査を含む) 4 剖検発見 9 その他・不明		△	●			
	153	来院・発見の経緯	0 自主 1 他の医療機関からの紹介 2 健診・がん検診・人間ドック 5 当該施設にて他疾患の経過観察中 8 その他 9 不明		◆	◆			例) がん検診で2次検査が必要となり、まず他施設を受診し、その施設においてがんの診断がなされ、当該施設に紹介となった場合、“2 健診・がん検診・人間ドック”を選択する。
	160	診断区分(診断結果)	1 初発(治療開始前) 2 治療開始後 3 疑診	●	●※1	●※1	★1		
	161	診断施設	1 自施設診断 2 他施設診断			●※1			
	170	治療方針	1 自施設で治療 3 自施設で経過観察 4 他院へ紹介 8 来院中断 9 不明		●※1	●※1	★2		※1 [160] 診断区分・[161] 診断施設・[170] 治療方針の3項目か、 ※2 [180] 症例区分の1項目か、いずれかの組合せで登録する。 双方登録可能な場合は、双方登録する。
	180	症例区分	1 診断のみの症例 2 診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3 他施設で診断確定され、自施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4 新発初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5 剖検による診断の症例 6 登録開始日以前の症例 8 その他	●	△※2	●※2			
	181	受診目的	1 診断・診療目的の受診 2 セカンドオピニオン目的 9 その他・不明		△	△			
	182	診断及び初回治療・経過観察が行われた施設の別	1 自施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 2 他施設診断かつ自施設初回治療・経過観察 3 自施設診断かつ他施設初回治療・経過観察 4 他施設診断かつ他施設初回治療・経過観察(治療開始後に自施設に紹介) 8 その他 9 不明		◆	◆			
190	告知状況	10 進行度や生命予後についての見込みなどを含めた告知(11, 12に亜分類できないもの) 11 生命予後まで含めてすべてを説明 12 病状や進行度までを説明 20 病名告知のみ 30 悪性以外の告知 40 精神的・身体的理由で告知できず 80 前医で告知済 99 告知の内容不詳	△	△	△	★3			
腫瘍情報	200	診断名コード	ICD-O-3 局在(T)コード4桁	●	◆	◆●			※ 診断名コード[項目200]に記入しない場合、診断名テキスト[項目210]に記入する。
	210	診断名テキスト		○	◆	◆●			
	220	部位の側性	1 右側 2 左側 3 片側(左右の別不明) 4 両側 9 不明もしくは正中に位置する腫瘍 側性を有しない臓器は、空欄もしくは0	●	●	●			

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2009年度版 修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
腫瘍情報	230	ステージ (治療前・UICC)	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	○ (5 部位は ●)	5部位 は●	5部位 は●	★4	☆1	主要5部位 (5部位) のがん： 肺がん、胃がん、大腸がん、 肝臓がん、乳がん 肺がん、胃がん、大腸がん、乳がんにつ いてはUICC TNM悪性腫瘍の分類 (第6 版) による分類を用い、肝がんについ ては原発性肝臓がん取扱い規約 (第4版) による 分類を用いる。  ステージ (術後病理学的) [項目270] は、 手術摘出検体をもとに行われた 病理組織的診断により判断される。 腫瘍の縮小を目的とした 化学療法の後、手術を施行した場合は、 ステージ (治療前) [項目230] を優先 し、 ステージ (術後病理学的) [項目270] に は、 ステージを登録しない。
	231	治療前のステージ (主要5部位)	0 〇期 1 I期 2 II期 3 III期 4 IV期 9 不明		5部位 は◆	5部位 は◆			
	232	ステージ (治療前・ 取扱い規約)	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 空欄 対象外の臓器 (取扱い規約のない部位・臓器)			肝がん は●			
	240	TNM分類 (UICC) T分類	00 T0 01 Tis 10 T1 20 T2 30 T3 40 T4 99 TX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	○ (5部 位は ●)	5部 位は ●	5部 位は ●	★5		
	250	TNM分類 (UICC) N分類	00 N0 10 N1 20 N2 30 N3 99 NX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)						
	260	TNM分類 (UICC) M分類	00 M0 10 M1 99 MX, 不明 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)						
	270	ステージ (術後病理 学的・UICC)	00 〇期 10 I期 20 II期 30 III期 40 IV期 99 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)				★6	☆2	
	280	術後 病理学的 pTNM分類 (UICC) pT分類	00 pT0 01 pTis 10 pT1 20 pT2 30 pT3 40 pT4 99 pTX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)	△ (5部 位は、 ●)	5部 位は ●	5部 位は ●			
	290	pTNM分類 (UICC) pN分類	00 pN0 10 pN1 20 pN2 30 pN3 99 pNX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)				★7	☆3	
	300	pTNM分類 (UICC) pM分類	00 pM0 10 pM1 99 pMX, 不明 80 術前治療後 空欄 対象外の臓器 (UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器)						
	310	進展度 (治療前)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明	●	●	●			
	320	進展度 (術後病理学的)	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移あり 3 隣接臓器への浸潤あり 4 遠隔転移あり 9 不明 8 術後病理学的進行度の適応外	●	●	●	★8	☆4	
	325	壁深達度	定義説明中の壁深達度コード表を参照。		△	△			
	330	組織診断名コード	ICD-O-3 形態 (M)コード (6桁)	●	◆	◆●			※ 組織診断名コード [項目330] に記入し ない場合、組織診断名テキスト [項目 340] に記入する。
340	組織診断名テキスト		○	◆	◆●				
350	診断根拠	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 7 臨床診断のみ 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明	●	●	●		☆5		
351	病理組織標本由来	1 原発巣 2 転移巣 3 該当無し (診断根拠が病理学的検査でないとき：診断根拠4 ～9に対応) 9 不明		●	●				

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版 修正版	コード対 応★	コード対 応☆	備考	
腫瘍情報	352	診断に寄与した検査	1 組織診陽性 2 細胞診陽性 3 病理学的検査による診断 4 病理学的検査以外の検体検査による診断 5 がん病巣直視下の肉眼所見による診断 6 放射線画像診断 9 不明 もしくは、病理学的検査による診断の不明		◆	◆				
	360	実施検査	X線検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	370		内視鏡検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	380		超音波検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	390		腫瘍マーカー検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	400		CT/MRI検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	410		PI検査	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	420		細胞診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	430		組織診	1 有 2 無 9 不明	○	△	△			
	440		腫瘍情報自由記載欄		○	△	△			
初回治療情報	450	初回治療開始日	日付	△	△	△				
	460	外科的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●				
	470	外科的治療の施行日	日付	△	△	△				
	480	体腔鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●				
	490	体腔鏡的治療の施行日	日付	△	△	△				
	500	内視鏡的治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●				
	510	内視鏡的治療の施行日	日付	△	△	△				
	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除 2 原発巣一非治癒切除 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4 姑息/対症治療、転移巣切除 8 その他 9 不詳	△	●	●				
	530	入院日(初回治療)	日付	●	●	●				
	540	退院日(初回治療)	日付	△	△	△				
	550	放射線治療の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●				
	560	化学療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	◆	◆●				
	570	免疫療法・BRMの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	580	内分泌療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	590	TAEの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	600	PEITの有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	610	温熱療法の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	620	レーザー等治療(焼灼)の有無	1 有 2 無 9 不明	●	●	●				
	629	その他の治療の有無	1 有 2 無 9 不明		●	●				
	630	治療情報自由記載欄		△	△	△				
予後情報	640	生存最終確認日	日付	●	◆	◆●				
	650	死亡日	日付	●	◆	◆●				
	660	予後調査結果	0 生存 1 死亡	●	●	●				
	670	死亡情報	死因	1 原病死 2 他部位のがん死 8 他病死 9 不明	△	△	△			
	680		死因テキスト		△	△	△			
	690		死亡診断書発行	1 自施設 8 その他 9 不明	△	△	△			
	700		死亡場所	1 自施設 2 他施設 3 自宅 8 その他 9 不明	△	△	△			
	710		解剖の有無	1 有 2 無 9 不明	△	△	△			

大項目	項目番号	項目名	分類方法	2003年度版	2006年度版	2006年度版修正版	コード対応★	コード対応☆	備考
予後情報	720	予後調査方法	1 来院情報 2 死亡退院情報 3 役場照会 4 地域がん登録情報 8 その他	●	●	●			
	730	調査日	日付	△	△	△			
	740	国籍	1 外国人	△	△	△	★9	★6	
	750	本籍		△	△	△			
	760	筆頭者		△	△	△			
	770	最新郵便番号		△	△	△			
	780	最新住所		△	△	△			
診療科情報	790	世帯主		△	△	△			
	800	診療科		△	△	△			
	810	病棟		△	△	△			
	820	主治医		△	△	△			
その他	830	紹介元		△	△	△			
	840	紹介先		△	△	△			
	850	地域がん登録への届出	修正版説明なし 未届出 届出済み	△	△	△			
	860	登録日	日付	△	●	●			
	861	最終更新日	日付		◆	◆			
	870	定義バージョン	K2003 2003年度版 K2006 2006年度版(案) K2006A 2006年度版 K2006B 2006年度版修正版		●	●			



平成20年度 第2沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会

日時：平成20年 11月18日(火) 16:00～

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

報告

1. 平成20年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

議題

1. 部会長の選出
2. 20年度がん登録部会事業計画スケジュール(案)
3. 事業計画(5)「がん登録研修会」について
4. 事業計画(6)院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせについて
5. 平成20年沖縄県がん診療連携協議会への提案事項
6. 国立がんセンターによる『拠点病院 院内がん登録 実地調査』について
7. 部会委員の追加について
8. 次回の開催日程について
9. その他

平成20年度 第2回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨

日時：平成20年 11月18日(火) 16:00~18:30

場所：琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員：7名

出席者：7名

賀数保明(沖縄県衛生環境研究所企画管理班)、玉城順次(北部地区医師会病院)

比嘉初枝(沖縄県立中部病院)、平安政子(那覇市立病院)

増田昌人、仲本奈々(琉球大学医学部附属病院がんセンター)

[報告]

1. 平成20年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録部会議事要旨  
平成20年度第1回沖縄県がん診療連携協議会がん登録プレ部会議事要旨が承認された。

[協議]

1. 部会長の選出  
部会長の業務として、協議会で部会の報告・提案、部会の議事進行を行うことが承認された。協議の結果、賀数保明(沖縄県衛生環境研究所企画管理班)が選出された。
2. 20年度がん登録部会事業計画スケジュール(案)  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があった。スケジュール案に基づき進めることが承認された
3. 事業計画(5)「がん登録研修会」について  
那覇市立病院平安より、『がん登録研修会』について、3月21日に那覇市立病院で予定されていることが紹介され承認された。沖縄診療情報研究会との共催に関しては、事務局と調整した上、決定する旨の説明があった。  
研修会の内容は、5大がんの1つである『大腸癌』をテーマとし、がん概論講義、院内がん登録講義、院内がん登録演習の3部構成で行うことが承認された。研修会はすべて国立がんセンターの院内がん登録研修に準じて行い、テキストの複写に関しては国立がんセンターに確認が必要との意見があった。
4. 事業計画(6)院内がん登録と地域がん登録のデータのすり合わせについて(別紙)  
地域がん登録標準システム導入県における機器構成、賃金等について、沖縄県衛生環境研究所賀数より資料に基づき説明があった。第2回沖縄県がん診療連携協議会へ『地域がん登録標準システムの導入』を提案するため、資料に基づき予算書を作成することが承認された。
5. 平成20年度第2回沖縄県がん診療連携協議会への提案事項(案)  
がんセンター長増田より資料に基づき説明があり、原案通り承認された。  
新たに『拠点病院以外への院内がん登録の普及を図るため、沖縄県に対して準拠点病院制度の新設を提言する件』が追加された。上記2点の提案事項について事業計画書・予算書を作成し、第2回沖縄県がん診療連携協議会へ提案することが承認された。
6. 国立がんセンターによる『拠点病院 院内がん登録 実地調査』について  
実地調査について以下の日程が承認された。  
15日 午前 琉球大学医学部附属病院 15日 午後 沖縄県立中部病院  
16日 午前 北部地区医師会病院 16日 午後 那覇市立病院
7. 部会委員の追加について  
部会委員の追加について、結論を次回に持ち越すことになった。
8. 次回の開催日程について  
次回は12月16日(火)16:00から17:00に行うことが承認された。